

ごあいさつ

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行では皆さまに一層のご愛顧を賜りたく、平成23年度の業績や取組みなどについてご説明した「筑邦銀行ディスクローチャー誌ちくぎん2012」を作成いたしました。ご一読いただき“ちくぎん”を身近に感じていただければ幸いです。

平成23年度のが国経済は、昨年3月の東日本大震災の影響を受け個人消費や鉱工業生産が落ち込みましたが、徐々に自粛ムードの緩和やサプライチェーン（供給体制）の復旧が進み、夏場にかけて個人消費や鉱工業生産には改善の動きが見られました。その後は、海外経済の減速やタイの洪水により製品供給が制約されましたが、その影響が薄れるにつれて鉱工業生産は増加に転じました。金融情勢につきましては、欧州問題や内外経済の動向などの影響を受け不安定な動きが続きましたが、本年2月に日本銀行が追加の金融緩和措置を公表したことなどを契機に年度末にかけては改善の動きが見られました。

こうしたなか、当行は本年4月より3カ年の「中期経営計画2012」をスタートさせました。「中期経営計画2012」では“地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行”を「目指すべき姿」として前計画から継承し、「人間力の育成」・「経営課題対応力の強化」・「現場実践力の向上」の3つの基本方針も引き継ぎます。すべての役職員が複眼的視野を持ち、お客さまに対して、或いは日々の仕事について「提案力」の発揮に努め、3つの基本方針に基づく諸施策を実践し地域密着型金融を推進してまいります。

当行は本年12月に創立60周年、来年2月に開業60周年を迎えます。これもひとえにお客さま、株主、地域社会の皆さまの永年に亘るご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。これからも地域の銀行として、お客さま、株主、地域社会の皆さまのご期待にお応えすべく、諸施策に全力で取り組んでまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成24年7月



頭取 佐藤 清一郎